

実施日：4月15日（5，6校時）	
領 域：特別活動	
取組名：新入生歓迎綱引き大会	
対 象：全校生	実施場所：本校運動場
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全校生で協力して行事を行うことにより、学級や学校での所属感をもたせ、自己肯定感を養う。 ・ みんなで体を動かすことで生徒同士のつながりや親近感を深める。 	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3学年をクラスのナンバーで縦割りをし、8チームづくり、予選リーグ・決勝トーナメントで綱引きを競い合う。 ・ 3学年で1つのチームをつくることにより、異学年で協力することの大切さを養う。 ・ 生徒会本部役員を中心に運営させることにより、リーダー性を養い、生徒会本部組織の活性化を図る。 ・ 全教師の役割分担を明確にし、全教師の共通理解に基づき、連携・協力し実施する。 	
ウ 連携先：	
エ 連携にむけての取組	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行う上での工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の小学校から綱引きの綱を借りる。 ・ 学年をクラスのナンバーで縦割りにすることにより、異学年の生徒とふれあう機会にする。 ・ 異学年集団をつくることにより、クラスだけでなく学校に対する所属意識を持たせ、自己肯定感を育てる。 ・ 教師が応援に加わり生徒と一体となって行事を行うことにより、教師と生徒のつながりを強くする。 	
<p>カ 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動後、感想文を書くことにより、目的を達成することができたか振り返らせる。 ・ 生徒会本部役員に全校生の前で良い点・悪い点を評価させることで、本部役員に達成感を持たせ、次の活動へのエネルギーにかえる。 ・ 校長より、行事全体の感想・評価を行う。 	
<p>キ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クラスの和、異学年の生徒との和、教師とクラス生徒の和の意識が高まった。 ・ 行事をやり遂げた達成感を味わわせることで、リーダーとしての自覚が出てきた。 ・ 生徒会本部役員の活動に関心を持ち、生徒会の一員として自覚を持ち学校を良くしていこうとする態度を高めることができた。 ・ 浜の宮中学校生としての所属感を高められた。 	
<p>ク 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒会本部役員に達成感を味わわせることで、次の活動への一層の自治意識の高揚を図りたい。 ・ 雨天の場合中止となるので、綱引きに代わる種目を考える必要がある。 ・ 家庭や地域の人々の参加や連携が図れる行事を考えていきたい。 	